

大雪の麓 たいせつのふもと



「平等」なものとは？

北海道東川高等学校
令和5年度 学校だより 第4号
令和6年1月31日発行



校訓
美風慣行
自律創造

教頭 向山 貴志

「人類は皆平等である」と言われますが、誰も一度はそのことに疑問を抱いたことがあるのでないでしょうか？ 万人に平等なものは何か？という問いに、ある人は「時間」だと答えました。私は、この答えに納得しましたが、皆さんはどう思いますか？ いずれにしても、時間を大切に、そして有意義に、さらに自分のためだけでなく、誰かのために使えたら素敵ですね！

※令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、犠牲となられた方々におくやみを申し上げますとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域の皆様の安全の確保を心よりお祈りいたします。

1年生 進路学習

11月13日職業ガイダンス（ブース型説明会）では、生徒は興味のある分野の学校担当者から、業界についての説明を受けました。11月15日上級学校見学では、旭川市立大学などを訪問し、模擬講義や実習体験などを行いました。2日に分け、進路実現に向けた学習を充実することができました。



2年生 探究チャレンジ上川

12月19日 2年生の4名が、道教委主催の「探究チャレンジ上川（オンライン開催）」に参加し、これまでの探究学習の成果を発表しました。彼らは「未来創る東川町」と題して、「東川町が移住先に選ばれる理由」を課題に設定し、町内の経営者や役場の方々など多くの方々へのインタビュー調査を精力的に行うなどして、東川町の魅力について探究を進めてきました。



3年生 芸術発表会（芸術選択授業）

12月21日 3年生の芸術の授業の一環として、芸術発表会を行いました。書道Ⅰの選択者は作品の文字に込めた思いをプレゼンし、音楽Ⅲの選択者は、授業の集大成として、グループによる楽器演奏を披露しました。



クロスカントリースキー部 全国大会出場決定

1月22日 クロスカントリースキー部が高倉校長、顧問の齊藤教諭とともに、菊地東川町長 様を訪問し、1月15日～18日に名寄市で開催された南・北北海道高等学校スキー競技選手権大会において、部員全員が全国大会出場（富山県）を決めたことを報告しました。練習環境の整備や日頃の活動に対するご支援等への感謝を伝え、選手一人ひとりが全国大会への意気込みを話しました。

菊地町長様はじめ、同席いただいた副町長様、教育長様から、祝福の言葉と全国大会に向けた激励の言葉をいただきました。



ボランティア部 活動報告

10月28日 ボランティア部が旭川駅前で、あしなが学生募金活動に参加しました。事前に事務局の方を本校にお招きして、ご講話をいただき、遺児家庭の実態と募金活動の意義を学んで当日を迎えました。募金金額は106,512円になり、全額寄付しました。



東川町 氷まつりボランティア

1月20日（土）生徒会執行部の有志生徒5人が、「第50回ひがしかわ氷まつり」において、運営に係るボランティア活動に参加し、会場の羽衣公園から道の駅へと続く歩道に設置したアイスクャンドルの点火作業を行いました。



本校の教育活動についてはHPでご確認ください。最新情報を随時更新中です。

